

4年生 2月の様子

よりよい公園にしたい! ~総合的な学習の時間~

総合的な学習の時間では、錦糸公園の「ポイ捨てごみ問題」「倉庫に落書きがされている問題」「災害時の充電器が壊されている問題」「遊具等で危ない遊び方が多発している問題」を解決するために各学級でミニポスターを作成しました。



墨田区役所道路公園課の方にご助言をいただき、文字の大きさや量、配色、絵文字や日本語以外の言語を使用する工夫などをしながら作成しました。完成した作品は、錦糸公園に掲示していただくことになりました。よりよい町(公園)にしていきたいという子供たちの強い思いが、地域や道路公園課の方々に伝わり、実現することとなりました。

国語科「便利ということ」



国語科「便利ということ」では、校内研究授業を行いました。この単元では、道具の「便利」や「不便」について、自分の考えや経験と結び付けて考える学習をしました。

身の回りにある便利な道具や設備を考え活動からスタートし、錦糸町の便利な道具・設備探しも行いました。実際に探しに行くことで自分たちの身の回りには、便利な道具や設備が多くあることに気付きました。

文章を読む前は、「便利は、自分が簡単で楽なこと。」「不便は、自分が使いづらいこと。」と自分事では捉えられていませんでした。文章を読んで、新たに気付いたことを友達と話し合い、付箋にまとめる活動をすることで、文章を読まないとわからなかった発見を多くすることができ、

○少し前までは、ある程度の人が便利に使えればそれでよいと考えられていたこと。

○道具は、すべての人にとって便利というわけではなく、不便に感じる人もいること。

○今では、さまざまな立場の人に合わせた道具が何種類もあり、その中から最も使いやすい物を選ぶようになってきていること。

などに気付くことができました。また、はさみなどの身近な物を例に説明することができた児童もいました。「自分」という視点から「多様な立場」へと視点を広げたり、自分の経験と結び付けて考えたりする力を養うことができました。